

# 女性消防団「めぐみ分団」発足

津市消防団美杉方面団に、市内で7つ目の女性分団となる「めぐみ分団」が結成されました。家事や仕事でとても忙しい中をめぐみ分団に入団いただいた皆さんに、お話を伺いました。

## めぐみ分団結成までの経緯をお聞かせください。

「美杉方面団にも以前から『女性消防』はありましたが、女性消防団の活動がまだまだ浸透していなかったこともあり、団員の確保が思うようにいかず、昨年の中頃までは3人で活動を行う状況でした。



2年前に遡りますが、当時、美杉方面団が三重県消防操法大会に出場し、この大会に向け熱心に訓練に取り組んでいる姿や、競技の話をも男性団員から聞くうちに『私も消防団活動に参加したい』といった思いを持った方々が自然と集まり、結果10人の団員で組織された現在の『めぐみ分団』が結成されました。」

## めぐみ分団という名前の由来を教えてください。

「美杉町は多くの山々に囲まれ、それらがもたらす豊かな清流により、アマゴをはじめとする川魚や、お茶やお米等の農作物にめぐまれた地域であり、私たち美杉に発足した女性分団もこれらの恩恵を受けて育ったことをあらためて認識するため『めぐみ分団』と名付けました。」

## 女性分団の主な活動をお聞かせください。

「火災現場での消火活動は行っています



んが、男性同様各種訓練には参加するほか、独り暮らしの高齢者宅を訪問し防火意識の啓発を行ったり、保育園を訪問し、劇を通して火災の恐ろしさを学習してもらったりといった啓発活動が中心となっています。啓発活動の多くが平日に行うことが多く、仕事との調整が難しいこともありますが、活動に対し団員一人一人がその重要性を理解し、また団員数も増えたことにより以前に比べると活動時間と仕事との調整に余裕が出てきました。」

## 今後の活動への抱負をお聞かせください。

「私たちめぐみ分団が平成25年に行われる全国女性消防操法大会に三重県代表で出場することが決まっています。小型の可搬ポンプを用い放水により標的を落とすまでの時間と節度を競う大会で、今後この訓練に対し時間を割くことが多くなってくると思いますが、引き続き啓発活動にも力をいれていきたいと思っています。また、女性としてどういった活動が出来るのかを考えながら、活動の場を広げていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願ひします。」

担当：地域振興課  
電話：272-8080

## 目次

女性消防団「めぐみ分団」	1
美杉地区自治会連合会紹介	2
観光地づくり推進功労者表彰	2
美杉総合文化センター 整備事業推進委員紹介	2
文化協会総会	2
蔵王公園青葉まつり	2
共進会子牛の部優勝	3
農山村インターンシップ調印式	3
笑美の里介護教室	3
危険個所点検	4
消防団指揮者及び 初任者夏期研修会	4
社会福祉関係団体総会	4
美杉地区まちづくり推進 連絡協議会総代会	5
各地域づくり協議会総会	5
美杉地域新食材育成 活性化協議会	5
名松線を守る会総代会	5
美杉地域産業活性化 きっかけづくり推進協議会	5
美杉地区地域審議会	6
市民清掃デー	6
美杉中学校体育祭	6
美杉小クリーンアップ大作戦	6
みずぎ夏まつり納涼花大会 のお知らせ	6
伊勢本街道を活かした 地域づくり協議会総会	6
公共交通講演会のお知らせ	7
お知らせ	8

## 【編集の記】

今月号は、記事がいっぱいになりました。途中で棒を折らずに、最後まで読んでいただければ幸いです。

## 美杉地区自治会連合会役員紹介

5月24日（木）、各地区の自治会連合会長が出席された平成24年度第2回美杉自治会連合会役員・理事会において、同連合会の役員について、次のように決定されました。

（敬称略）

会 長	境 敦 史（伊勢地）
副会長	前川 知 雄（八 知）
会 計	海住 佳 子（多 気）
理 事	奥 谷 正 義（竹 原）
理 事	坂 岡 繁 一（太 郎 生）
理 事	赤 堀 嘉 夫（八 幡）
理 事	池 田 富 生（下之川）

## 観光地づくり推進功労者表彰

5月18日（金）、美杉リゾートで開催された平成24年度東大和西三重観光連盟第36回総会において、「君ヶ野ダム周辺環境保全協議会（岡田武士会長）」が、当連盟の観光地づくり推進功労者（団体）表彰されました。

この協議会の受章は、君ヶ野ダム周辺の約1,500本の桜の保全、ダム湖周遊道路の草刈りやダム公園の清掃などの環境整備を行い、四季を通じた観光地づくりに貢献していると評価されたものです。



## 美杉総合文化センター整備事業推進委員紹介

この委員会は、美杉総合文化センター整備事業を推進するため、地域の皆さんから広く御意見等をお聞きする場として、平成22年度に設置したものです。委員会は、地域内の各種関係団体の代表、産業・保健福祉・教育・文化などの関係者と公募の方を委員として構成されています。

昨年度をもって、前委員の任期満了により、本年度から2年の任期で、平成26年4月の供用開始に向け、次の方々に新委員として、協議・検討等をお願いすることになりました。

（敬称略・五十音順）

赤堀 嘉夫	磯田 泰之	今井 幹雄	岡田 明子	岡野 敦子	海住 佳子
芝山 紀男	関山 克三	瀧川 恵康	田中 郁子	田中 通禮	中森 要
西 雄一郎	西田 保男	日置 稔久	前川 知雄	横山 勝代	

## 文化協会総会

5月27日（日）、美杉総合開発センターにおいて、平成24年度美杉文化協会総会が開催されました。総会では、平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度役員改選、同事業計画及び予算等が承認されました。平成24年度の文化協会は、趣味の会活動の推進と充実、文化的生活の向上、協会内外の会との交歓、地域活動の活性化等を事業重点目標としており、協会活動により、美杉地域が心豊かな文化の拠点となるよう期待します。



## 蔵王公園青葉まつり

6月2日（土）、蔵王公園青葉まつりが今年も130人あまりの参加者により、盛大に開催されました。

当日は好天にも恵まれ、西藏王堂では、協賛行事として蔵王堂管理委員会による改築20周年法要が行われ、ぜんざいの振り舞いやお菓子まき等のイベントが行われました。

また、蔵王公園では宝探しやビンゴゲーム、蔵王鍋のふるまい等により、参加者のみなさんは初夏のひとときをなごやかに過ごしました。



## 津市田舎暮らしアドバイザー 片野真一郎さん 松阪子牛共進会で優秀賞一席を受賞

5月8日に開催された、全国農業協同組合連合会三重県本部主催の第19回松阪子牛共進会・去勢(雄)の部において、津市田舎暮らしアドバイザーをお願いしている丹生俣の片野真一郎さんが、最も評価の高い「一席」と「三席」の二つの賞を受賞されました。毎年5月に開催される子牛共進会には「去勢(雄)の部」と「雌の部」があり、片野さんは去勢の部に2頭の子牛を出品し、この2頭がいずれも受賞したことになります。

片野さんは「今までにも二席や三席を受賞してきたことはありますが、最初1頭の牛を導入してから22年、最優秀の一席受賞は初めてで、やっと苦勞が報われました。これからのやり甲斐にも、自信にもなると思います」と、受賞の喜びを語ってくださいました。

片野さんは奥さんと4人のお子さんの6人暮らし。今では33頭もの牛を飼育されており、奥さんは牛舎の管理と家事の両立に忙しい毎日です。お子さんたちも牛舎の掃除や餌やりなどを手伝ってくれるそうで、「この

賞は、家族みんなにいただいたものです」と、家族への感謝も忘れません。

将来は、農場で育てたお米や野菜、牛肉や卵などを使った料理を振る舞える民宿を始めてみたいと、夢を語ってくださいました。



牛にも受賞を祝福される片野さんご夫妻

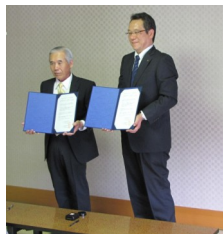
## 農山村インターンシップ調印式

6月1日(金)、たろっと三国屋において、太郎生地域づくり協議会(水井達雄会長)と名古屋産業大学(伊藤雅一学長)が、農山村インターンシップ(農産への就業体験学習)協定を締結しました。

調印式には、協議会から会長をはじめ代表者4人、大学から学長、副学長など4人が出席され、伊藤学長から協定締結に至った経過や今後の事業計画が紹介され、水井会長からは、お礼とこれからの意気込みが述べられました。

終始和やかな中、協定書に調印され、これからお互いの目的が十分達成されるよう意見交換されました。

末永くこの事業が継続され、地域の活性化に繋がればと期待したいです。



## 笑美の里介護者教室

特別養護老人ホーム 笑美の里

5月27日(日)、在宅で介護をされている方や介護に関心のある方を対象に介護者教室が行われ40名の方が参加されました。

今回は、町内で在宅介護支援サービスを展開されているケアマネージャーから「在宅サービスの現状と課題」についてお話いただきました。

在宅介護は、大変な労力を必要とします。一人で背負いこむ必要ありませんし、一人で何とかできるような事でもありません。遠方に住んでいる兄弟や家族に協力をお願いすることも必要です。在宅介護に疲れて、介護者が精神的に参ってしまう事も多いのです。

まずは、一人で問題を抱え込まず兄弟や家族に相談しましょう。

「在宅サービスの現状と課題」  
講師:(有)ベストフレンド  
佐野順子 代表



## 危険箇所点検

台風シーズンに備え、5月21日（月）、津南警察署、白山消防署美杉分署及び総合支所による美杉地内の危険箇所点検が行われました。

昨年の台風12号で被害を受けた所川の状況や、昨年10月に見つかった美杉小学校裏山の段差等について現場の状況確認を行いました。



▲石名原・払戸地区



▲美杉小学校裏山

## 消防団指揮者及び初任者夏期研修会

5月27日（日）、フットパーク美杉において指揮者及び初任者夏期研修会が行われました。今年度新たに入団された団員や新たに発足しためぐみ分団（女性）の団員のうち13名が初任者として号令の掛け方や方向変換について研修を受けました。

日常することのない動きに戸惑いながらも、同じ会場で別の訓練に参加している63人の先輩団員のきびきびとした行動を目の当たりにし、「いつかは私たちも」と士気を高める研修になりました。



## 美杉地区ボランティア連絡会総会

5月18日（金）、美杉高齢者生活福祉センター研修室で、平成24年度総会が多数の会員の参加のもと開催され、平成23年度事業報告及び決算、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。



## 美杉老人クラブ連合会通常総会

5月24日（木）、美杉総合開発センター2階大集場で、平成24年度通常総会が多数の会員の参加のもと開催され、平成23年度事業報告及び決算の承認、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。



## 津市身障者福祉連合会美杉支部通常総会

5月25日（金）、美杉高齢者生活福祉センター研修室で、平成24年度総会が多数の会員の参加のもと開催され、平成23年度事業報告及び決算の承認、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。



## 津市母子寡婦福祉会美杉支部通常総会

6月4日（月）、美杉高齢者生活福祉センター研修室で、平成24年度通常総会が多数の会員の参加のもと開催され、平成23年度事業報告及び決算の承認、平成24年度事業計画及び予算など7件の議案が承認されました。



## 津保護司会南分会美杉保護司会総会

5月29日（火）、美杉高齢者生活福祉センター団体支援室で、平成24年度総会が開催され、平成23年度事業報告及び決算、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

## 津市美杉地区民生委員児童委員協議会総会

5月16日（水）、美杉高齢者生活福祉センター研修室で、平成24年度総会が開催され、平成23年度事業報告及び決算、平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

## 美杉地区まちづくり推進連絡協議会総代会

5月30日（水）、美杉総合支所住民活動室において、平成24年度定期総代会が開催されました。

当日は、10の各地域づくり協議会からの代表20人の出席者により、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

今年度も各地域の協議会と連携し、美杉地域が一体となって過疎高齢化地域の集落機能維持と活性化のため活動されます。



## 竹原地域活性化協議会総会

5月31日（木）、竹原地域住民センター（ふれあいプラザ竹原）において、平成24年度定期総会が開催されました。

当日は、会員21人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

各部会での取組・活動が活発で、地域の活性化へと繋がります。今年も益々の活動が期待されます。



## 太郎生地域づくり協議会総会

5月18日（金）、太郎生多目的集会所において、平成24年度定期総会が開催されました。

当日は、会員24人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

今年度も「太郎生らしさ、地域活力を利用し、太郎生地域を更に元気にする」ことを目標に、取り組まれます。



## 伊勢地地域活性化協議会総会

5月19日（土）、伊勢地地域住民センターにおいて、平成24年度定期総会が開催されました。

当日は、会員32人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

今年度は協議会設立3年目となり、2年間取り組んできた獣害対策についての活動の成果・報告が期待されます。



## 津市森林セラピー基地運営協議会総会

5月30日（水）、八幡地域住民センターにおいて、平成24年度定期総会が開催されました。

当日は、36人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

今年3月には基地の更新認定を受け、今後は「津市森林セラピー基地戦略基本計画」に基づき事業促進されます。今年度は外部連携事業にも着手し、更なる基地の発展のため取り組まれます。



## 美杉地域新食材育成活性化協議会

5月31日（木）、太郎生地域住民センターにおいて、第7回美杉地域新食材育成活性化推進協議会が開催されました。

当日は、委員7人とオブザーバーとして、（財）三重県農林水産支援センター及び市農林水産部、政策財務部からも職員が出席し、熱心に今後の事業計画について、議論が交わされました。



## 名松線を守る会総代会

6月4日（月）、八幡地域住民センターで平成24年度総代会が開催されました。

平成23年度の事業報告及び決算のほか、本年4月からの規約改正を受け、継続して利用促進運動等を行うとともに名松線を活かした地域づくりや公共交通体系整備に向けた研究などの平成24年度事業計画及び予算等が承認されました。役員の方々は、次のとおりです。

（敬称略）

会長：前川知雄  
副会長：奥谷正義、赤堀嘉夫  
書記：池田富生  
会計：坂岡繁一  
理事：境敦史 海住佳子 日高晃 森藤千司 松永芳久  
岸野隆夫 山内隆治 辻村征信 横山常郎  
会計監事：中子敏彌、芝山紀男



## 美杉地域産業活性化きっかけづくり推進協議会

5月30日（水）、午後2時から火の谷ビール工場で開催されました。

当日は委員11人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算が承認されました。

美杉地域の物産及び新たな特産品の研究・開発を進め、加工及び販売促進を図り、地域産業の活性化に繋げる取り組みに期待します。



## 美杉地区地域審議会

6月1日(金)、津市美杉地区地域審議会(海住佳子会長)の本年度第2回会議が美杉総合開発センターで開催されました。

津市総合計画前期基本計画の点検結果及び後期基本計画の策定の進め方について、政策財務部政策課から説明を受けた後、続いて平成23年度地域かがやきプログラム事業評価及び平成24年度地域かがやきプログラム事業概要について、美杉総合支所地域振興課から説明があり、熱心に協議がなされました。

今後、津市総合計画後期基本計画の策定に向け、協議、検討されます。



## 市民清掃デー(6月3日)

6月3日(日)、美杉地区市民清掃デーにあわせて、美杉町内の各自治会で道路わきや河原などに捨てられたごみの清掃や草刈り作業を行っていただきました。またこの日以外でも6月の環境月間の期間中に各地で清掃活動が実施されました。

美杉地域の環境保全にご協力いただき、ありがとうございました。



## 美杉中学校体育祭



6月2日(土)、美杉中学校で、恒例の体育祭が行われました。

この日は、曇り空ではありませんでしたが、過ごしやすい天候で、各競技に参加する生徒たちも、日頃の練習の成果が十分発揮出来たと思

います。

最近では、生徒の数が少なくなり、3年生対1・2年生の競い合いが進められ、3年生が何とかがんばりました。

生徒は少数になりましたが、少数精鋭で、各クラブ活動などもがんばってください。



## 美杉小学校グリーンアップ大作戦

5月29日(火)、美杉小学校児童が川上地区・多気地区でグリーン作戦を実施しました。4つの縦割り班に分かれて、道路添いを歩き、ゴミを拾いました。



拾ったゴミは、燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・金属・プラスチックなどに分別しました。この活動を通じて児童たちは、自分たちの住む地域の環境を大切に、守っていくことを学びました。



## 第24回 みすぎ夏まつり納涼花火大会

日時 7月21日(土)午後6時35分～午後9時まで  
※雨天の場合は22日(日)に順延、  
順延日雨天の場合は28日(土)

場所 津市立美杉中学校グラウンド  
(津市美杉町八知5800番地)

内容 美杉連山のろし太鼓・よさこいソーラン・打上花火、手筒花火、バザー



美杉の花火は、その大音響が山々に轟き、迫力満点。若者が火の粉をかぶる手筒花火も勇壮です。

お問い合わせ先 みすぎ夏まつり実行委員会  
(津市美杉総合支所地域振興課内 ☎272-8080)

## 伊勢本街道を活かした地域づくり協議会総会

5月28日(月)、多気地域住民センターにおいて、平成24年度定期総会が開催されました。

当日は、会員22人が出席し、平成23年度の事業報告及び決算報告と平成24年度事業計画及び予算、規約の一部改正がありすべて承認されました。

今年度も美杉地域の歴史・文化遺産・豊かな自然を後世に引き継いでいくと共に地域活性化のため取組まれます。



## 公共交通講演会のお知らせ

地域のみなさんと市職員が主体となって、美杉地域における公共交通について考えるきっかけづくりとして、講演会を開催します。

美杉地域は、これまで公共交通に対する不便さがあり、自家用車への依存度が必然的に高くなっていましたが、超高齢化社会を迎えた今、地域審議会などあらゆる場面でも、将来の移動手段に対する不安の声が聞かれます。

また、唯一の公共機関でもあるJR東海名松線も、災害によりバスによる代行運転を余儀なくされ、このことによって、従来のダイヤでの運行が出来なくなり、一層利用しにくいものとなっており、一日も早い復旧が望まれています。同時に地域の有効な移動手段として利用促進を図る方法を真剣に考えなければならぬ時でもあります。

地域における公共交通整備は、病院などの医療機関や買い物などへの交通手段として、日常の安心・安全を基本とした生活環境整備として、また、現在、多くの方々が取り組まれている、移住・交流の促進や地域資源を活用した集客推進などの地域づくりを図り、地域を元気にしていくためにも、この地域の最重要な課題です。

この講演会をきっかけにみんなにより良き方法を考えましょう。

### 日 時

平成24年7月16日(祝・月) 午後1時30分から4時30分頃まで  
(開会行事10分、講演会1時間30分、休憩20分、座談会1時間)

### 場 所

津市美杉総合開発センター2階大集会場、委員会室

### 講師及び演題等

講師、コーディネーター：加藤 博和 氏(名古屋大学大学院環境学研究科准教授)

演題：「こうすれば、名松線は、バスは、おでかけは、美杉は、守られる！」

座談会：「講演会を聴講して、今、感じたこと。」

### 主催、共催、後援等

主催：津市

共催：美杉地域まちづくり推進連絡協議会、津市美杉地区自治会連合会、美杉老人クラブ連合会

後援：国土交通省中部運輸局三重運輸支局、三重県

協力：津市美杉地区地域審議会、津市職員共済組合

### 日 程(予定)

12時30分：受付開始、スギタケ(オオイチョウダケ)炊き込みご飯の振る舞い

13時30分：開会(主催者等あいさつ、講師紹介)

13時40分：講演会開会

15時10分：講演会終了、休憩、座談会会場の準備

15時30分：座談会開会(フリートーク、質疑応答等)

16時30分：座談会閉会、閉会あいさつ(主催者等)

### 参加費

無料

### 参加方法等

6月29日から申込受付を行い、参加者を募集していますが、参加は出来る限りJR東海名松線及び津市コミュニティバスの利用をお願いします。また、前記の公共交通機関利用者に限り、名松線を守る会(前川知雄会長)が、美杉地域新食材育成活性化推進協議会(山名理次会長)のスギタケ炊き込みご飯の振る舞いを12時30分から行います。

なお、参加申込及び参加方法、参加時刻に対応する名松線及びコミュニティバスの時刻表につきましては、各地区自治会連合会及び各地区の地域づくり協議会などを通じお知らせいたします。

美杉地域にとっては、非常に重要な内容ですので、一人でも多くの方の参加をお願いいたします。

### お問い合わせ・申し込み

美杉総合支所地域振興課(☎272-8082、FAX272-1119)



## お知らせ

## 健康教室

## 三重県立一志病院

入場無料

## 第4回 「熱中症」 講師 和田健治（一志病院医師）

日時 7月10日（火）13時から14時

場所 一志病院管理棟2階会議室

申込み 参加ご希望の方は、事前に予約が必要です。電話、FAX、電子メールのいずれかによりお申し込みください。（席に余裕がありましたら当日参加も可能です）

申込み・お問い合わせ先

三重県立一志病院 外来

電話262-0600 FAX262-3264 [電子メールihos@pref.mie.jp](mailto:電子メールihos@pref.mie.jp)

## 健康相談

下之川地域住民センターで健康相談を実施しています。  
血圧測定・尿検査等も無料でできます。是非ご利用ください。

自分の健康は自分で守り、いきいき人生をたのしみましょう。

月	日	時間	健康相談	健康相談員
7月	2日（月）	13:30～	○	田中医師
	9日（月）	16:30	○	田中医師
	17日（火）	9:30～	○	河野保健師
	24日（火）	12:30	○	本郷保健師

お問い合わせ

☎276-0333（相談時のみ）

☎272-8084（相談日時以外）

相談時以外は、美杉総合支所市民福祉課につながります。

当日の天候により、健康相談をお休みさせていただくことがありますのでご承知願います。

## 家族介護慰労金支給事業 【高齢サービスⅧ】

介護保険の認定で、要介護「4」または「5」となった高齢者を介護保険サービスを利用することなく自宅で介護された家族に慰労金を支給し、家族の経済的負担の軽減と高齢者の在宅生活の継続向上を支援するものです。

- 対象者 市民税非課税世帯に属する要介護「4」または「5」となった高齢者で過去1年間、介護保険のサービスを使わなかった人（1週間程度のショートステイは除く、3か月以上の入院があった場合は不可）を介護した家族
- 支給額 年間100,000円
- お問い合わせ 高齢福祉課 ☎229-3156 美杉総合支所市民福祉課 ☎272-8084

## ～森もり元気になるに！美杉～ からのお知らせ

## 「笑いがつくる健康な体と心」

「笑い」は、病気に対する抵抗力を高めるなど、体に様々な良い効果をもたらすことがわかっています。また、笑うと気分がゆったりして温かな気持ちになり、会話の中の笑いが潤滑油となって人間関係を円滑にしてくれます。

「笑い」は生活を盛りたてて、楽しいものにしてくれます。昔からのことわざに「笑う門には福来る」とは、まさにこのことだと思えます。みなさんも日頃から「笑い」の元になるものを探しましょう。

ユーモアたっぷりの本を読んだり、喜劇・漫才・落語などを見たり聞いたりするなど「笑い」を健康に活用してみませんか。

※森もり元気になるに！美杉は「津市健康づくり推進連絡協議会美杉支部」として平成23年4月に発足しました。みなさんと一緒に健康づくりを考えていく団体です。



## 【電話番号】美杉総合支所

地域振興課 059(272)8080-8082-8085

市民福祉課 059(272)8083-8084

## 行政相談・人権相談

日時：平成24年7月19日（木）13:30～15:00

場所：グリーンハウス美杉（美杉町八知）

※主な電話番号を記載しましたが、その他の電話番号などは、電話帳でお調べいただくか、美杉総合支所へお問い合わせください。